

1. ガス供給事業に係る現状と対応

都内へのガス供給は、千葉県袖ヶ浦及び川崎市扇島等の工場で製造され、湾岸道路に埋設された高圧ガス管により豊洲ガバナステーション（GS）^{※1}、大井GS等を経由して行われている。

本件地では、大口の公益需要家向けの高圧ガス管が分岐しているが、バルブ施設が未整備であることから、豊洲GS及び大井GS間で不測の事態等が発生した場合、この区間のガス供給を停止する必要がある。これに伴い、大口の公益需要家への供給が停止されることとなる。

このため、分岐部にバルブ施設を備えたブランチステーション（BS）^{※2}を整備することにより、不測の事態等の際にも、千葉または川崎いずれかの方向からのガス供給を可能とし、ガス供給の安定性向上を図る必要がある。

※1：GS（ガバナステーション）

高圧ガスの圧力を調整して、需要家へ供給する機能を有する施設

※2：BS（ブランチステーション）

ガス本管の分岐部にバルブ施設等を設け、本管と分岐管を管理上切り離せる機能を有する施設



図-1 高圧ガス管・ネットワーク

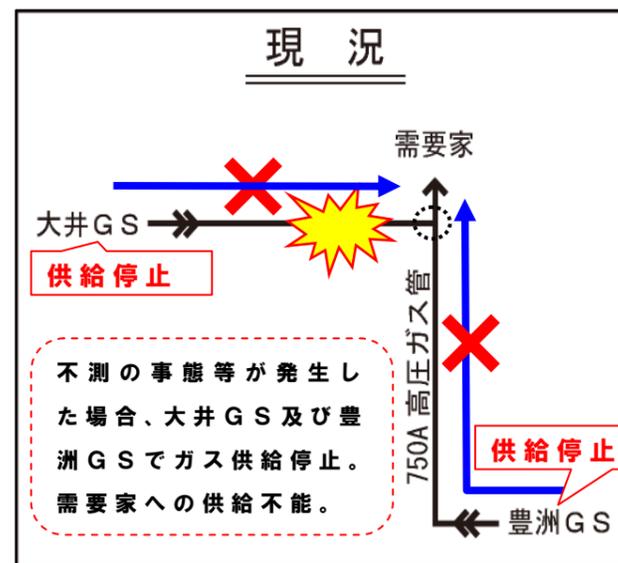


図-2 高圧ガス管の配管状況

2. 変更内容

南部地区の港湾環境整備施設計画及び土地利用計画を次のとおり変更する。

(1) 港湾環境整備施設計画

地区名	名称	緑地面積 (ha)	
		変更前	変更後
南部地区 (大井ふ頭その1)	大井北ふ頭公園	6.1	5.9

(2) 土地利用計画

地区名	変更前		変更後	
	土地利用	面積 (ha)	土地利用	面積 (ha)
南部地区 (大井ふ頭その1)	緑地	6.1	緑地	5.9
			都市機能用地	0.2



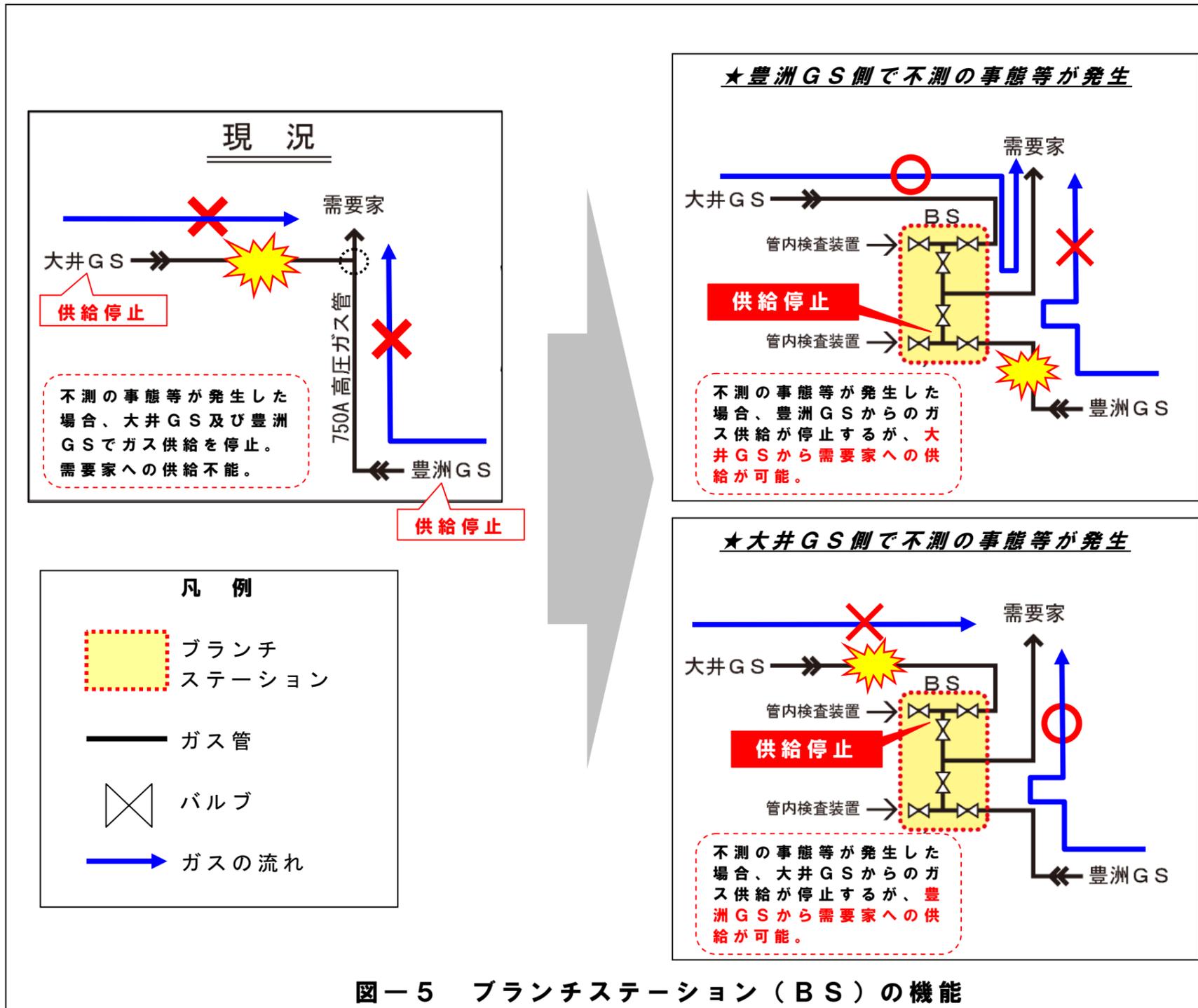
図-3 計画位置図



図-4 港湾計画図

3. ブランチステーション（BS）の設置の効果

ブランチステーション（BS）を設置することにより、当該区間で不測の事態等が発生した場合において、バルブの操作によりガスの供給や停止を自在に行うことが可能となり、需要家へのガス供給の安定性が向上する。



図－5 ブランチステーション（BS）の機能

